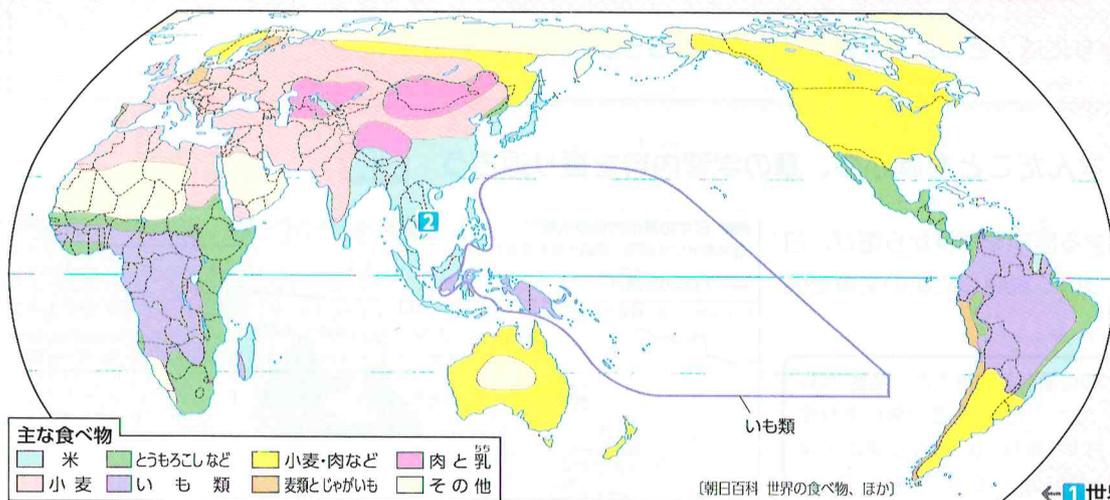


第2部 世界のさまざまな地域

第1章 人々の生活と環境



1章の問い 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。



なぜ、地域によって主な食べ物に違いがみられるのかな。



← 1世界の主な食べ物

【朝日百科 世界の食べ物、ほか】

1 世界のさまざまな生活と環境



学習課題 人々の生活と深く関わっている気候は、地域によってどのように違うのだろうか。

気候の影響を受ける衣食住

世界の人々の衣食住は気候の影響を受けています。例えば、暑さや寒さ、強い日ざしから身を守る衣服は、暑い地域では薄手で通気性のよいものを、寒い地域では保温性の高いものを着ることが多くなっています。

また、主食となる食べ物は、気候の影響を受けたその地域の農業と深い関わりがあります。日本や東南アジアなど、雨が多く温暖な地域では、米が生産され、炊いた米や、米粉からつくっためん類などが食べられています。一方、ヨーロッパやロシアなど、比較的雨が少なく寒冷な地域では、小麦が生産され、主にパンやパスタなどに加工して食べられています。

住居は、その地域で手に入りやすいものが材料とされ、その土地の気候や生活習慣に合わせた工夫がなされています。例えば、雨が多く、木が豊富にある地域では、木造の住居が多くなっています。

これから、世界の人々が、それぞれの地域の環境に合わせて、どのような工夫をしながら生活しているのか、衣食住の特徴などに注目しながら学んでいきましょう。



↑ 2米粉からつくるフォーを使って、調理する人(ベトナム、2017年3月)

地図帳活用

世界各地の特色ある衣服や食べ物、住居を確認しよう。

写真を読み取るポイントを知っていると、実際には行っていない場所でも、写真からその土地の気候などの自然環境や、人々の生活の様子などを読み取ることができます。例えば、商品を売ったり買ったりする市場の写真で、売られている物や、そこに集まる人々の衣服に注

目すると、地域の気候や食文化、ほかの国との結びつきなどを読み取ることができます。

ここでは、3枚の市場の写真から、写真を見るときに注目すべきポイントを知り、写真からさまざまな情報を読み取する方法を学んでいきましょう。



衣服や店の様子に注目

パラソルで強い日ざしを避け、半袖で風通しがよさそうな衣服を着ている。

売り物に注目

パイナップルやパパイヤなど、南国の果物がたくさん売られている。

この写真が撮られた地域は暑い気候の地域ではないかと考えられる。

←3 インドネシアの市場
(フロレス島、2018年9月)

衣服に注目

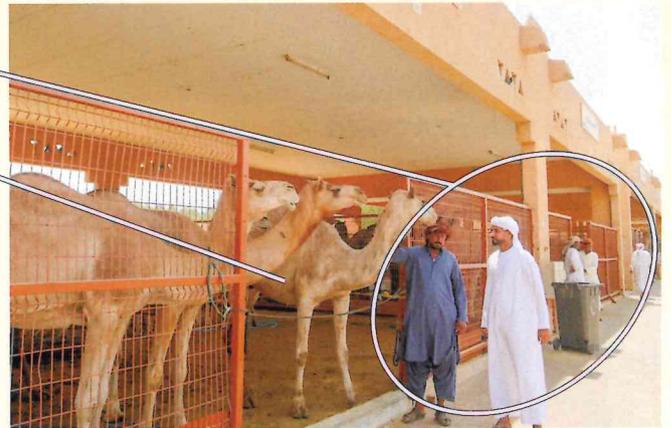
長袖で丈の長い服を着て、頭に布を巻きつけた人が多い。

売り物に注目

乾燥した気候に強いらくだが売られている。

らくだが売られていることから、乾燥した気候の地域であり、人々は強い日ざしや砂ぼこりから身を守るための衣服を身につけていると考えられる。

→4 アラビア半島のらくだ市(アラブ
首長国連邦、2018年9月)



やってみよう

写真5を、次のアとイの視点で観察し、読み取ったことから考えられることを説明しよう。

- ア. どのような商品が、どのような状態で売られているか。
- イ. 市場に来ている人は、どのような衣服を身につけているか。

←5 シベリアの市場(ロシア、
ヤクーツク、2021年1月)

熱帯

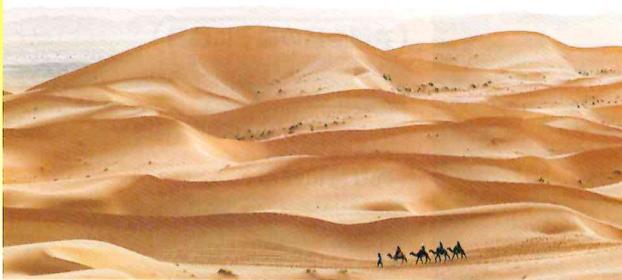


↑1 熱帯雨林気候の熱帯林(マレーシア、2018年1月)



↑2 サバナ気候の草原と野生動物(タンザニア、12月)

乾燥帯



↑3 砂漠気候に広がる砂漠(サハラ砂漠、2019年9月)



↑4 ステップ気候での遊牧(モンゴル、7月)

温帯



↑5 西岸海洋性気候での酪農(オランダ、5月)



↑6 地中海性気候でのオリーブの収穫(イタリア、11月)

寒帯



↑7 ツンドラ気候に広がる湿地(ロシア、2015年8月)



↑8 亜寒帯(冷帯)気候に広がる針葉樹林(カナダ、6月)



↑9 氷雪気候に広がる氷で覆われた大地(南極大陸、2018年10月)

世界のさまざまな気候

世界の気候は、熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯(冷帯)、寒帯の五つの気候帯に分けられます。

熱帯は、赤道を中心に広がっていて、雨が多く、一年中暑い地域です。雨が一年中多い熱帯雨林気候と、雨の多い雨季と雨の少ない乾季がはっきりと分かれているサバナ気候に分けられます。

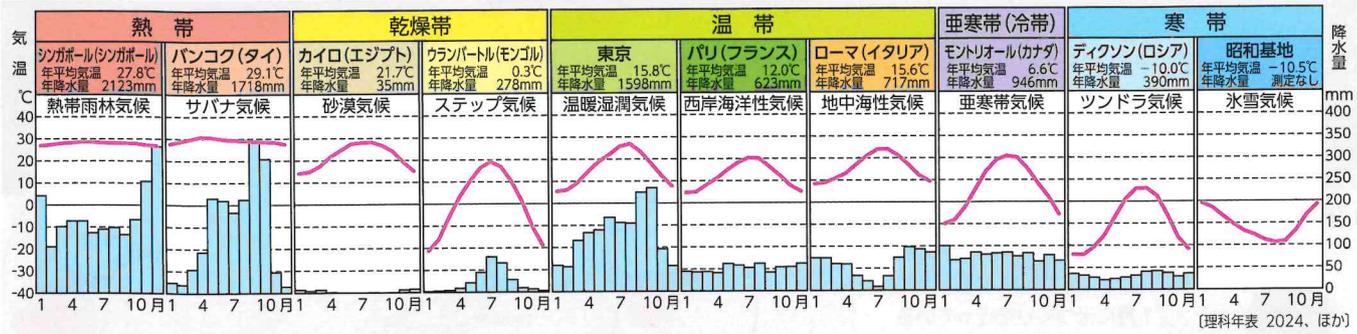
乾燥帯は、雨がとても少ない地域で、砂や岩の砂漠が広がる砂漠気候と、少しだけ雨が降るステップ気候に分けられます。ステップ気候では草原が広がっていて、遊牧などの牧畜が行われています。



←10世界の気候帯 資料活用 それぞれの気候帯と赤道からの距離に注目しよう。

熱帯気候		温帯気候	
熱帯雨林気候	西岸海洋性気候	温暖湿潤気候	地中海性気候
サバナ気候	乾燥帯気候	ステップ気候	亜寒帯(冷帯)気候
乾燥帯気候	ステップ気候	砂漠気候	亜寒帯(冷帯)気候
ステップ気候	砂漠気候	寒帯気候	ツンドラ気候
砂漠気候		寒帯気候	氷雪気候
		氷雪気候	

↓11さまざまな気候帯の雨温図



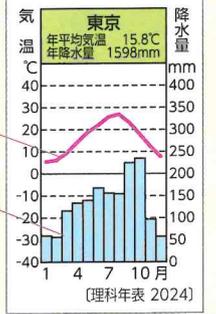
技能をみかく 9 雨温図の読み取り方

ある地点の月別の平均気温と降水量をグラフで表したものを雨温図といい、その地点の気候の特徴が読み取れます。雨温図では一般的に、気温を折れ線グラフ、降水量を棒グラフで表して、左に気温、右に降水量の目盛りがあります。雨温図を読み取る際には、平均気温が高い月や低い月、降水量が多い月や少ない月などに注目しましょう。例えば、平均気温の高い月と低い月の差と、降水量の多い月と少ない月の差が大きい場合は、季節の変化がはっきりした気候だと読み取れます。

アニメーション



月別の平均気温 (折れ線グラフ)
月別の降水量 (棒グラフ)



→12東京の雨温図

1 温帯は、四季の変化がはっきりしていて、気温と降水量から三つの気候に分けられます。日本は、夏と冬の気温の差が大きく、1年を通して降水量が多い温暖湿潤気候です。ヨーロッパの大西洋沿岸などは、暖流や偏西風の影響を受けて、1年を通して気温や降水量の変化が小さい西岸海洋性気候です。また、地中海沿岸などは、夏に雨が少なく乾燥し、冬は比較的雨の多い地中海性気候です。

2 亜寒帯(冷帯)は、短い夏と寒さの厳しい冬があり、夏と冬の気温の差が大きい地域で、タイガとよばれる針葉樹林が広がります。

3 寒帯は、一年中寒さが厳しく、樹木が育たない地域で、夏の間だけ地表の氷がとけてわずかにこけ類が生えるツンドラ気候と、一年中氷と雪に覆われる氷雪気候に分けられます。

地理プラス 標高が高い地域の気候

標高が100m上昇するごとに、気温は約0.65℃ずつ下がります。そのため、赤道近くの暑い地域でも、標高が高くなると気温が低くなります。このような気候は高山気候とよばれます(→p.38)。

確認しよう 熱帯雨林気候・砂漠気候・温暖湿潤気候の気温と降水量の特徴を、図11で確認しよう。

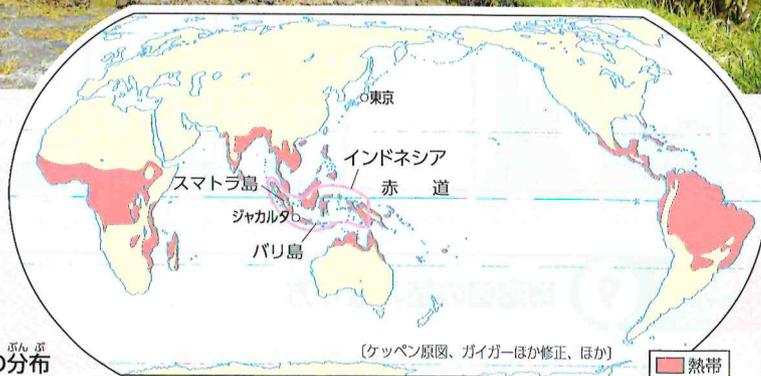
説明しよう 各気候帯の特徴を、気温や降水量と関連づけて説明しよう。



↑1 田植えをする人々
(インドネシア、バリ島、2023年1月)



1月に米づくりを行っているのは、日本ではあまり見たことがないね。



→2 熱帯の分布

2

暑い地域の暮らし
～インドネシアでの生活～

1章の問い 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。



学習課題

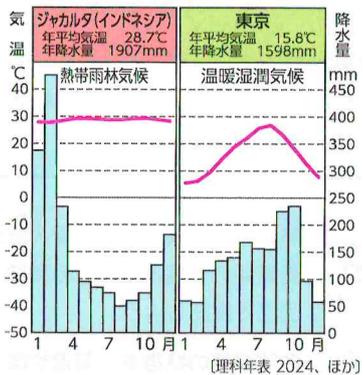
雨が多く気温が高いインドネシアでは、人々はどのような生活をしているのだろうか。

インドネシアの位置と自然

赤道付近には、雨が多く、1年を通して気温が高い熱帯の地域が広がっています。東南アジアに位置するインドネシアには、スマトラ島やジャワ島、バリ島など、1万3000余りの島々があり、赤道をまたいで南北に広がっています。1日の天気は変わりやすく、スコールという激しい雨を伴う強風が発生することもあります。また、動植物の種類が豊富で、オランウータンなどの貴重な野生動物もみられます。

暑い地域での暮らし

インドネシアには、緑の葉が一年中生い茂る、熱帯林が広がっています。人々は、熱帯林から家や生活用品の材料を得て暮らしてきました。例えば、伝統的な家は、柱や壁に木材を使い、屋根は草などを重ねてつくられます。床は地面から離れた高床になっていて、通気性がよく、家のなかに熱や湿気



↑3 ジャカルタと東京の雨温図



衣

食

↑4 伝統的な衣服を着た人々(インドネシア、フロレス島、2018年9月) **資料活用** 衣服のつくりに注目しよう。

↑5 食事の様子(インドネシア、スマトラ島、2018年9月) 米は鍋でゆでてから蒸す方法で炊かれ、全員分が大皿に入れて出されます。



住

↑6 高床になっている家(インドネシア、スラウェシ島、9月) 高床の下は、洗濯物の干し場や作業場などになっています。

↑7 スコールのなかを歩く人々(インドネシア、ジャカルタ、11月) スコールは、15分程度の短時間でやむのが一般的です。

がこもらないように工夫されています。また、はっきりした四季はなく、⁶ 昼間の気温が30℃近くまで上がる日が一年中続くので、人々は汗を吸いやすく通気性のよい衣服で過ごします。人々の主食は米で、野菜や魚などの炒め物をおかずにしており、料理の味つけには、⁵ いろいろな香辛料を使います。そのほか、熱帯で育ちやすいキャッサバやタロイもなどのいも類も、よく食べられています。

観光客の増加と生活の変化

観光を目的とした開発が進んだインドネシアの島々では、外国人観光客が増えています。例えば、美しいビーチが人気のバリ島には、飲食店や土産物の店が多く、¹⁰ たくさんの観光客が訪れます。観光客になじみのファストフード店などができると、地元の人々も利用するようになりました。一方、観光地の開発や農地の拡大などによって熱帯林が減少しており、熱帯林の広がる地域に暮らす人々が伝統的な生活を続けることは難しくなっています。



↑8 観光客に人気のショッピングセンター(インドネシア、バリ島、2022年) 有名ブランドの店が数多く入っています。

確認しよう 熱帯の分布と気温・降水量の特徴を、図2・3で確認しよう。

説明しよう 写真や図を使って、暑い地域に暮らす人々の生活の工夫を説明しよう。



↑ 1 砂漠のなかのアオアシス(オマーン、2018年9月)
アオアシスではなつめやしさいしやいが栽培されています。



→ 2 乾燥帯の分布
[ケッペン原図、ガイガーほか修正、ほか]



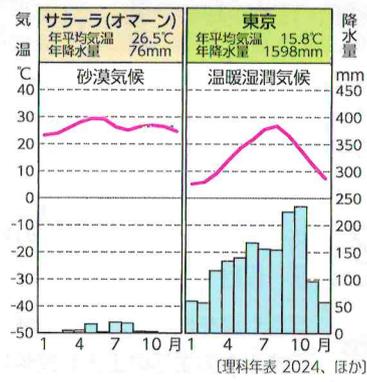
砂漠のなかにも、
草木の緑が見られる
所があるんだね。

3

乾燥した地域の暮らし
～アラビア半島での生活～

1章の問い 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。

① 草や水を求めて、季節に応じて移動しながら家畜を飼育することです。



↑ 3 サララと東京の雨温図
[理科年表 2024、ほか]



乾燥した地域が広がるアラビア半島では、人々はどのような生活をしているのだろうか。
学習課題

アラビア半島の位置と自然

世界には、雨が少なく、樹木がほとんど育たない乾燥帯かんそうたいの地域があります。例えば、西アジアに位置するアラビア半島もその一つであり、そこには広大な砂漠さばくが広がっています。

乾燥した地域での暮らし

乾燥した地域では、水が得られる場所は限られています。自然に水が湧き出てくる所や、井戸を掘ったり、地下水路を通したりすることで水が得られる所など、乾燥した地域のなかでも水を得やすい場所はオアシスあしすとよばれ、その周辺には人々が暮らしています。

乾燥した地域に暮らす人々は、オアシスの周辺で、水が少なくても育つ小麦やなつめやしさいしやいなどの作物を、かんがいにより栽培してきました。また、乾燥に強いらくだや羊を飼う遊牧ゆうぼくも行われてき



衣

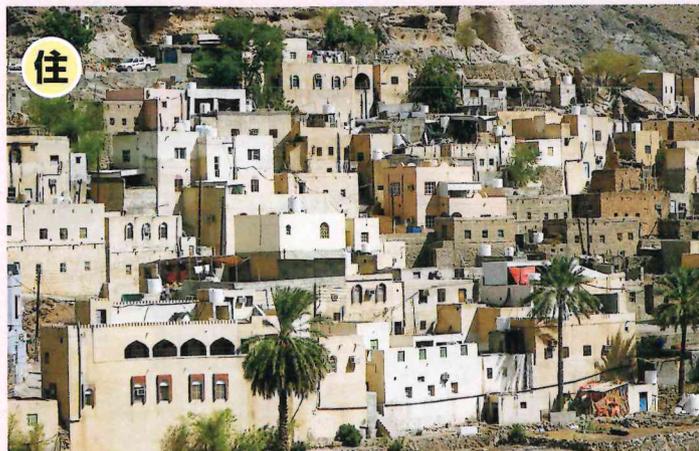
↑4 伝統的な衣服を着た人々(オマーン、2018年9月)

資料活用 衣服のつくりや丈の長さ注目しよう。



食

↑5 食事の様子(オマーン、2018年9月) ご飯や薄く焼いたパンに羊の肉の炒め物などを添えて食べます。



住

↑6 日干しれんがでつくられた家々(オマーン、2018年9月)

資料活用 家の屋根や窓の様子に注目しよう。



↑7 オアシスのなかの水場(オマーン、2018年9月) 木陰にある水場は、洗濯や水浴びなどに使われ、人々の憩いの場となっています。

ました。そのため、らくだや羊の肉を焼いた料理や、小麦を使った薄焼きパンのような料理がよくみられます。衣服は日中の強い日ざしや砂ぼこりから身を守るために、長袖で、丈の長い衣服を着ています。また、森林が少なく木材を得にくいので、伝統的な家には、土をこねてつくった日干しれんがを利用しています。

買い物をめぐる生活の変化

アラビア半島の国々では、町の伝統的な市場で、オアシスで育てられた野菜や果物、遊牧民の育てた家畜などが売買され、人々の生活が営まれてきました。近年は都市化が進んだ地域で、大型のショッピングセンターなどがみられるようになっています。ショッピングセンターのなかは、屋外が50℃を超えるような厳しい暑さの日でも、冷房によって快適に過ごせるようになっており、買い物や食事のために訪れた人々にぎわっています。外国のブランドショップや日本の雑貨店・飲食店などもみられ、さまざまなものが買えるようになってきています。



↑8 ショッピングセンター内のスケート場(アラブ首長国連邦、ドバイ) 外は灼熱の暑さでも、施設内は冷房が効いています。

乾燥帯の分布と気温・降水量の特徴を、図2・3で確認しよう。

写真や図を使って、乾燥した地域に暮らす人々の生活の工夫を説明しよう。



↑1 建物の周りに広がるオリーブ畑やぶどう畑(スペイン、アンダルシア地方、2022年9月) **資料活用** 建物の壁の色や周囲の畑で栽培している作物に注目しよう。



白い壁の建物が多いのは、なぜだろう？

→2 温帯の分布

4

温暖な地域の暮らし
～スペインでの生活～

1章の問い 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。



学習課題

温暖なスペインでは、人々はどのような生活をしているのだろうか。

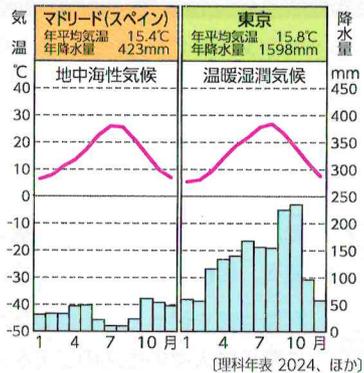
スペインの位置と自然

1年を通して温暖な温帯の地域では、四季の変化がみられ、冬の寒さは亜寒帯(冷帯)や寒帯の地域と比べると厳しくありません。温帯は、日本をはじめ、ユーラシア大陸や南北アメリカ大陸の西岸や東岸などの地域に広がっています。

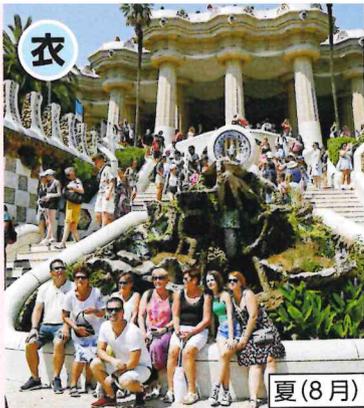
ヨーロッパの南部に位置する地中海沿岸のスペインも温帯に位置し、そのなかでも夏に雨が少ない地中海性気候となっています。

地中海性気候の地域での暮らし

スペインの多くの家では、夏の強い日ざしをさえぎり、家のなかを涼しく保つ工夫がみられます。例えば、窓を小さくし、壁を厚くして日ざしや熱をさえぎったり、壁を石灰で白く塗って強い日ざしをはね返したり、よろい戸をつけて風通しをよくしたりしています。作物も夏の乾燥に強いオリーブやぶどう、オレンジなどのかんきつ類が広く栽培されています。特



↑3 マドリドと東京の雨温図



↑4 スペインの夏と冬(バルセロナ) 夏は晴天が続き、気温が30℃近くになりますが、冬は曇りや雨が多く、気温もあまり上がりません。

↑5 食事の様子(スペイン、マヨルカ島) パエリアは、野菜や鶏肉、魚介類などをオリーブオイルで炒め、米を加えて炊いた料理です。



↑6 窓によろい戸がある建物(スペイン、バルセロナ、2022年8月) よろい戸で強い日ざしをさえぎり、風通しをよくします。

シエスタ ある国の ある国	日本
0 就寝	0 就寝
2 起床	2 起床
4 朝食・通勤	4 朝食・通勤
6 仕事	6 仕事
8 シエスタ	8 仕事
10 仕事	10 仕事
12 通勤・夕食・自由時間	12 通勤・夕食・自由時間
14 就寝	14 就寝
16 起床	16 起床
18 朝食・通勤	18 朝食・通勤
20 仕事	20 仕事
22 シエスタ	22 仕事
24 仕事	24 仕事
26 通勤・夕食・自由時間	26 通勤・夕食・自由時間
28 就寝	28 就寝



←7 シエスタがある生活時間帯の例
↑8 シエスタの時間帯にシャッターを下ろした商店(スペイン、バルセロナ、2022年8月)

にオリーブから搾ったオリーブオイルや、ぶどうからつくられるワインは、スペインの食卓に欠かせないものとなっています。

スペインでは、暑い夏の昼間は、なるべく活動をしないようにするために、シエスタとよばれる休憩を2時間ほどとする習慣があります。シエスタの後は仕事を再び始め、夜は遅くまで会話を楽しみながらゆっくりと食事をとります。

伝統と現代の生活文化の共存 スペインでは、現代の生活様式に合わせて、生活習慣も変化しつつあります。2006年には、公務員のシエスタが廃止され、夜までかかっていた仕事を早く終わることができるようになりました。同様に民間の企業でも、シエスタを廃止する動きがあります。また、雨が少なく日ざしが強いスペインは、太陽光発電に最適な環境です。そのため、たくさんの太陽光発電のパネルを設置して大規模な発電を行う企業や、住宅の屋根を利用して太陽光発電を始める家庭が増えています。



↑9 駐車場の屋根に設置された太陽光発電のパネル(スペイン、マラガ、8月)

温帯の分布と気温・降水量の特徴を確認しよう
 を、図2・3で確認しよう。

写真や図を使って、温暖な地域に暮らす人々の生活の工夫を説明しよう。



↑ 1 雪に覆われた冬の市街地(ロシア、ヤクーツク、2月)
水道管には、水が凍らないように温めた水が流されています。🗨️ 対話 🗨️ なぜ、水道管が地上に設置されているのか、話し合おう。



水道管は地面の下にあるものじゃないの？

→ 2 亜寒帯(冷帯)と寒帯の分布



5 寒い地域の暮らし ～シベリアでの生活～

1章の問い 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。



学習課題

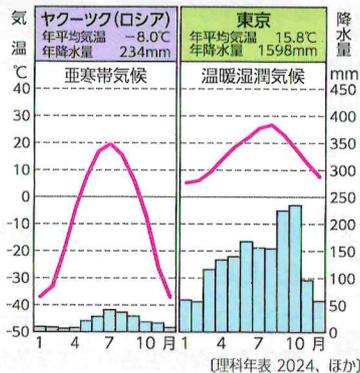
冬の寒さが厳しいシベリアでは、人々はどのような生活をしているのだろうか。

シベリアの位置と自然

世界には、冬に外で洗濯物を干すと凍ってしまうほど気温が下がる**亜寒帯(冷帯)**や**寒帯**の地域があります。その多くは北半球の高緯度の地域にみられます。ユーラシア大陸の北に広がるシベリアでは、冬には気温が -30°C 以下になることも珍しくありません。

寒さが厳しい地域での暮らし

シベリアには、1年を通して凍ったままの土壌である**永久凍土**が広がっています。この地域の建物の多くは高床になっていますが、これは、建物から出る熱が永久凍土をとかし、建物が傾いてしまうのを防ぐための工夫です。室内を暖かく保つために窓は二重、三重につくられ、壁も30cmほどの厚みがあります。町や地区の施設から送られてくる温水を使った暖房によって、部屋のなかは薄着で過ごせるほど暖かく保た



↑ 3 ヤクーツクと東京の雨温図



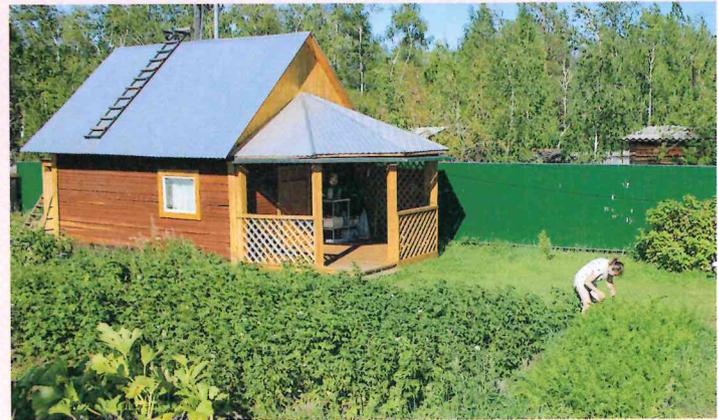
↑4 真冬の屋外で分厚い防寒着を着た人々(ロシア、ヤクーツク、2016年2月)



↑5 食事の様子(ロシア、ヤクーツク、2月) 食卓には、パンや酢漬の野菜、乳製品などが並んでいます。



↑6 高床になっている集合住宅(ロシア、ヤクーツク、2021年12月) 建物の柱は、永久凍土の部分まで打ち込まれています。



↑7 夏の間の野菜づくり(ロシア、ヤクーツク、2021年8月) ロシアでは、ダーチャとよばれる菜園つきの別荘をもつ家庭が多く、夏の間、野菜や果物などを栽培して家族で食べたり、冬の保存食に加工したりします。

れています。また、人々は厳しい寒さから身を守るために、外出のときには保温性の高い毛皮のコートや帽子などを身につけます。

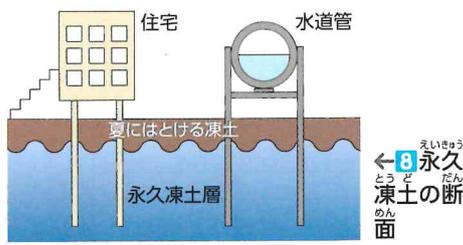
このように寒さが厳しい地域では、栽培できる作物は限られています。そのため、冬の食卓には、夏の間栽培した野菜に漬けた保存食のほか、市場で買うことができる川や湖の魚、牛や豚の肉、乳製品などが並びます。

外国文化の流入と生活の変化

シベリアでは、航空機や鉄道を使って多くの外国製品が入ってくるようになり、町のスーパーマーケットでは、冬でも新鮮な野菜や果物などを買うことができるようになりました。アメリカ風のファストフード店や日本料理店など、さまざまな外国の食文化も入ってきています。こうした外国製品や外国文化は、今ではシベリアに暮らす人々の生活に溶け込んでいます。また、日本や韓国からも家電製品や生活用品などが輸入され、生活が便利になってきています。

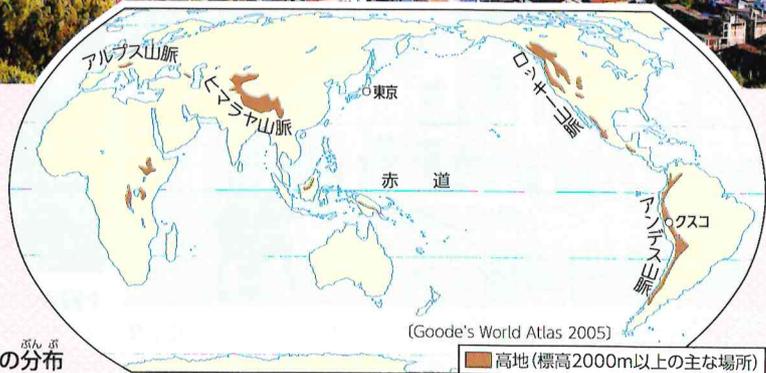
解説 永久凍土

1年を通して常に凍っている土壌のことです。シベリアの広い範囲に分布しており、厚さが100mになる場所もあります。永久凍土の上には、夏の間だけとける凍土があります。



✓ 確認しよう
亜寒帯(冷帯)・寒帯の分布と気温・降水量の特徴を、図2・3でかくにん確認しよう。

🗨️ 説明しよう
写真や図を使って、寒い地域に暮らす人々の生活の工夫を説明しよう。



↑1 クスコの町並み(ペルー、2019年3月) クスコはアンデス山脈の高地にある、人口約44万(2018年)の都市です。町がある場所の標高は3000mを超えます。



標高3000mだと、日本ではどんな場所になるのかな？

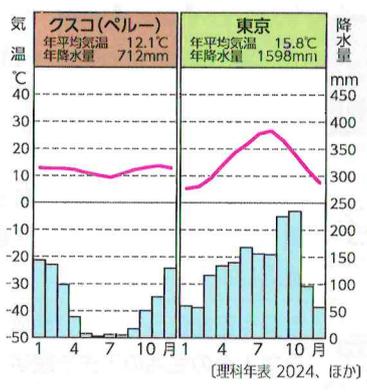
6 高地の暮らし ～アンデス山脈での生活～

1章の問い 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。

学習課題 標高が高いアンデス山脈の高地では、人々はどのような生活をしているのだろうか。

アンデス山脈の位置と自然 南アメリカ大陸の太平洋側にあるアンデス山脈では、標高3000m以上の高地で暮らしている人々がいます。富士山と同じくらいの標高があるペルーのクスコでは、年間の気温の変化はあまりありませんが、1日の昼と夜の気温差が20～30℃と大きく、夜は0℃くらいまで冷え込みます。

標高が高い地域での暮らし アンデス山脈の高地に暮らす人々は、山の急斜面を高い所まで畑にして、寒さに強い作物を栽培しています。標高が2000～3000mくらいの所ではとうもろこしをつくり、それよりも標高が高く、気温が低い所ではじゃがいもをつくり、農業に不向きな4000m以上の所では、リヤマやアルパカなどの放牧をしています。食事は、畑でとれるじゃがいもやとうもろこしが中心ですが、市場でこれらを売って、標高の低



↑3 クスコと東京の雨温図



↑4 民族衣装を着た女性(ペルー、クスコ) 衣服や帽子には、アルパカの毛が使われています。



↑5 食事の様子(ペルー、リマ近郊、2019年3月) 朝食では、ゆでたじゃがいも やとうもろこしなどを食べる人が多いです。



↑6 日干しれんがづくり(ペルー) 高地では木材が手に入りにくく、家の壁には粘土からできた日干しれんががよく使われます。



↑7 じゃがいもの保存食づくり(ペルー、クスコ近郊、2018年6月) 寒く乾燥した気候のため、じゃがいもを乾燥させ、保存食にします。

い所でとれるバナナなどの果物くだものを買って食べることもあります。

人々はアルパカの毛でつくった衣服を重ね着して帽子をかぶることで、高地の寒さと強い紫外線しがいせんを防いでいます。また、伝統的な家の壁には石や日干しれんがかべが、屋根には瓦が利用されています。

5 **通信網の整備と生活の変化** アンデス山脈の高地で暮らす人々は、山の多い地域に住んでいるため、離れた所に住んでいる家族や知人とは、連絡を取りづらいのが一般的でした。しかし現在では、スマートフォンを使う人が増え、簡単に連絡を取れるようになりました。また、インターネット回線が整備されたことにより、国外の情報も簡単に得ることができるようになりました。

10 アンデス山脈の高地には、インカ帝国時代の遺跡や祭りなどを見学するために世界中から観光客が訪れます。観光地にはアルパカの毛でつくった雑貨などを売る土産物店が並び、ホテルもたくさんあります。そのため、観光に関係する仕事に就く人が増えています。

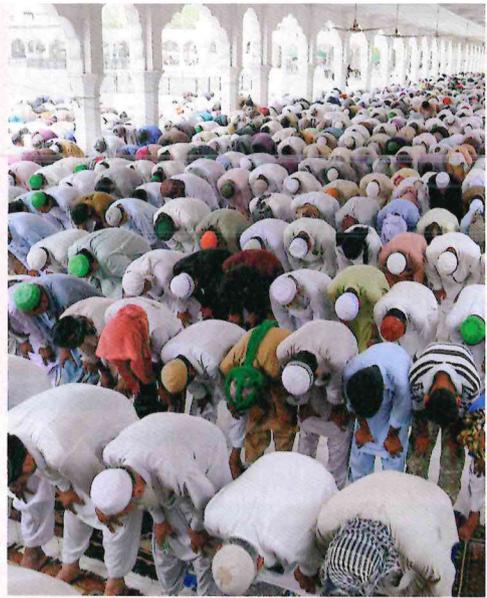
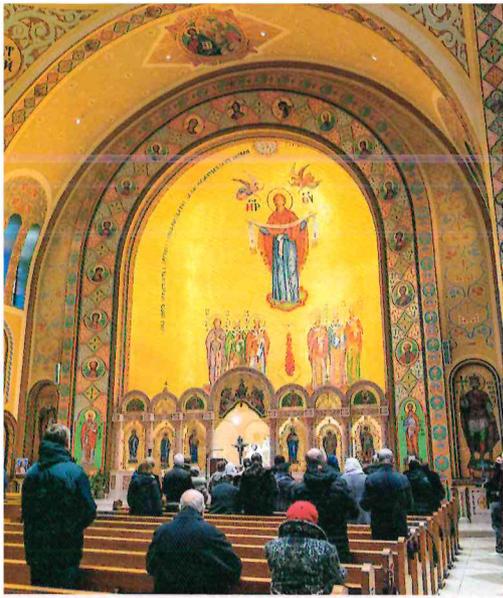


↑8 スマートフォンを使う人々 (ペルー、クスコ近郊、2020年12月)

高地の分布と気温・降水量の特徴を確認しよう

を、図2・3で確認しよう。

写真や図を使って、高地に暮らす人々の生活の工夫を説明しよう。



↑1 教会(いのち)で祈りをささげる人々(アメリカ合衆国、ニューヨーク、2022年)

↑2 モスク(礼拝堂)で祈りをささげる人々(パキスタン、ラホール、2017年)

↑3 寺院(いのち)で祈りをささげる僧侶(タイ、チェンマイ、2022年)

🔊 声 キリスト教を信仰する人の話

アメリカ合衆国は、キリスト教徒が多い国です。都市にも農村にも教会があり、人々は日曜日に教会に行きます。食事の前に神への感謝の祈りをささげる人々もいます。キリストの誕生を祝うクリスマスと、キリストの復活を祝うイースター(復活祭)は、最大の祝日で、その時期には町じゅうがお祭りムードになります。

🔊 声 イスラム教を信仰する人の話

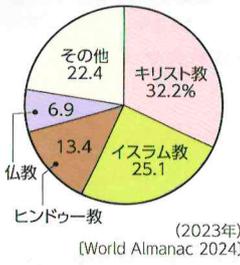
パキスタンの大多数の人々はイスラム教徒です。朝はモスク(礼拝堂)からの祈りを呼びかける声で始まり、1日5回、仕事場や学校でも、聖地メッカの方向を向いて祈ります。休日である金曜日にはモスクに人々が集まり、一斉に祈りをささげます。イスラム暦の9月には約1か月間、日中は飲食をしない断食が行われます。

🔊 声 仏教を信仰する人の話

タイは、仏教徒が多い国です。タイの仏教徒の男性は、一生に一度出家して、僧侶としての修行を積むことで、一人前の社会人として認められます。町の人々は、毎朝、修行中の僧侶を出迎え、炊きたての米などをささげます。また、週に1度は寺院を訪れ、祈りをささげます。

7 人々の生活と宗教の関わり

1章の問い 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。



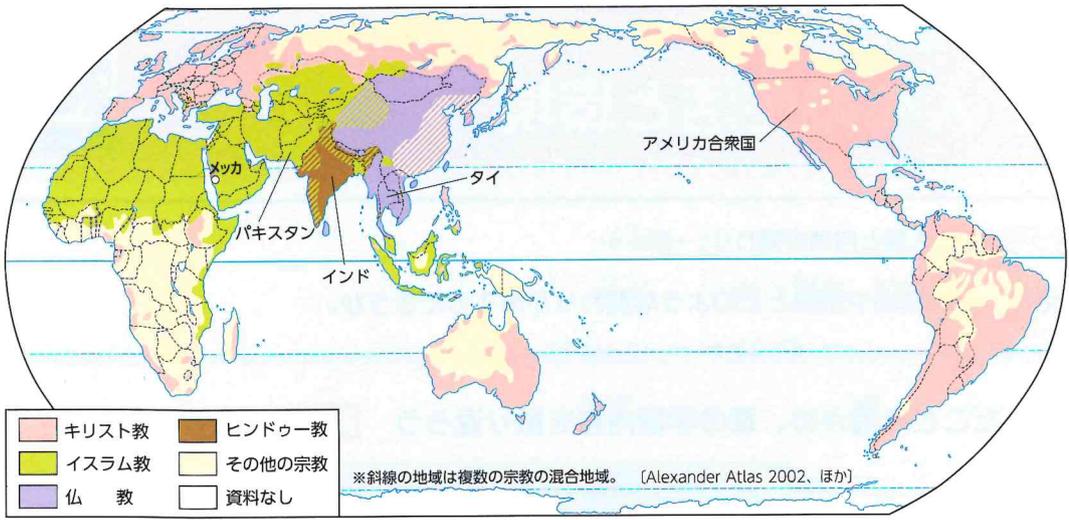
←4 世界の宗教別人口の割合 同じ宗教のなかにも、さまざまな宗派があり、信仰や考え方などに違いがあります。

📖 世界の宗教はどのように分布し、人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。

生活や文化と関わりが深い宗教 世界には数多くの宗教があり、人々の生活や文化と深く関わっています。宗教には、世界に広く分布しているキリスト教、イスラム教、仏教のほか、特定の民族や地域との結びつきが強いヒンドゥー教やユダヤ教、日本の古くからの宗教である神道などがあります。

宗教は、衣食住や生活習慣、季節的な行事や祭り、さらには人間の生き方や考え方にも大きな影響を与えます。しかし、宗教による考え方の違いが、ときに国や民族の争いにつながる場合もあります。

世界に広がる三つの宗教 キリスト教は、ヨーロッパから南北アメリカやオセアニア、アフリカなどに広まり、世界で信者が最も多い宗教です。信者はふだんから聖書を読んだり、教会の礼



↑5 世界の主な宗教の分布



↑6 イスラム教徒の生活におけるきまり事の例

拝に参加したりします。また、キリスト教にゆかりのあるクリスマスなどの行事や、キリストの生誕を基準にした西暦などは、宗教を超えて世界各地の人々の生活や文化に大きな影響を与えています。

イスラム教は、聖地メッカのある西アジアを中心として、アフリカの北部から中央アジア、東南アジアまで広がり、キリスト教に次いで信者が多い宗教です。イスラム教には、祈りの方法から衣服の着かた、食事のしかたなど日常生活に関わる細かいきまりがあり、人々はイスラム教の教えやきまりに従いながら生活しています。

仏教は、主に東南アジアから東アジアにかけて分布しています。日本には中国や朝鮮半島を通して広まり、寺院の建築や仏像などの彫刻、絵画、文学など文化の面にも大きな影響を与えました。

ヒンドゥー教と人々の生活
 13億の人口をもつインドでは、8割の人々がヒンドゥー教を信仰しています。ヒンドゥー教徒は、カーストとよばれる身分制度によって、職業や結婚の範囲が限定されてきました。現在では、カーストによる差別は憲法で禁じられていますが、結婚の際にカーストを考えて相手を選ぶことなど、そのなごりは今でも残っています。

インドには牛を神聖な動物と考えるヒンドゥー教徒だけでなく、豚肉を食べないイスラム教徒も多いため、飲食店では牛肉や豚肉を避け、鶏肉と野菜を中心にした料理を提供する店が多くみられます。また、ヒンドゥー教徒は、生き物を殺さないという考え方を大切にしているため、肉を食べない菜食主義を守っている人が多くいます。



↑7 牛が自由に歩いているインドの街(インド、2018年) ヒンドゥー教では、牛は神様の乗り物とされているため、人々に大切にされています。



↑8 菜食主義の人(ベジタリアン)の食習慣に対応した料理(インド、スラト、2023年)

確認しよう キリスト教、イスラム教、仏教、ヒンドゥー教が信仰されている地域を、図5で確認しよう。

説明しよう イスラム教徒やヒンドゥー教徒には、それぞれどのような生活習慣があるのか、説明しよう。

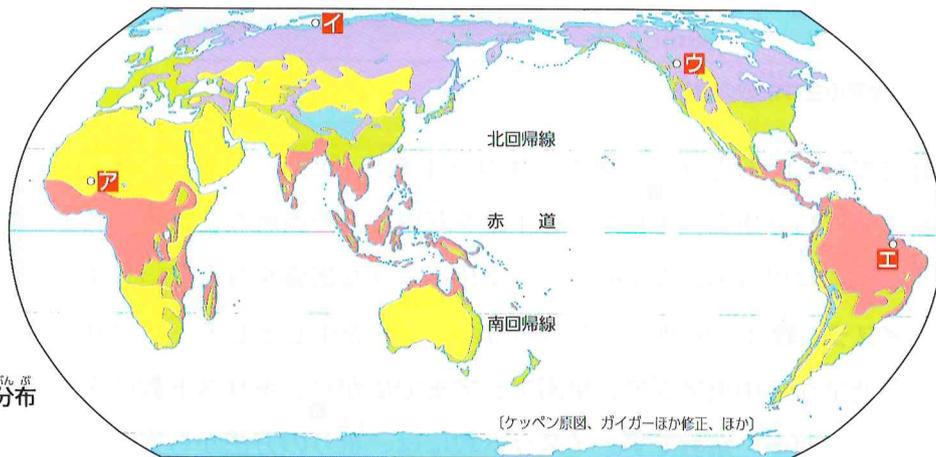


- **1章の問い** **見方・考え方** 人間と自然の関わり (→巻頭 8)
- 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。
-
-

章の振り返り 1 学んだことを確かめ、章の学習内容を振り返ろう **知識**

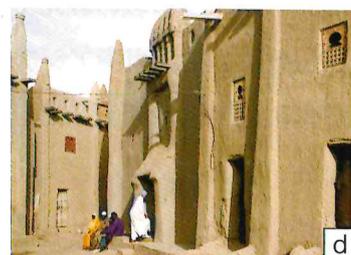
1. 図1の凡例のA～Eにあてはまる気候帯を答えよう。

気候帯	
	A
	B
	C
	D
	E



→1世界の気候帯の分布

章の振り返り 2 章の問いについて、あなたの考えをまとめよう **思考・判断・表現**



- 1 住居の材料や周囲の自然環境に着目して、写真a～dの撮影地を図1のA～Eから選ぼう。
- 2 **対話** 1の回答の理由を、周りの人と話し合おう。
- 3 これまでの学習や1・2を踏まえて、章の問いに対するあなたの考えをまとめよう。

- **1章の問い**
- 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。
- **ヒント1** 世界の気候の特徴と人々の生活への影響は？
- **ヒント2** 世界の主な宗教の特徴と人々の生活への影響は？
-

振り返り

主体的な学び

- 章の問いの解決に向けて主体的に取り組むことが
 - よくできた できた あまりできなかった →よくできた点や改善したい点などを書き出そう。
- 章の学習を終えて、新たな疑問や探究したいこと、深めたいことなどを書き出そう。

技能をみかく 10 グラフのつくり方



アニメーション

統計資料の多くは、表などに数値が並べてあるだけなので、一見ただけでは、その内容を把握することが難しい場合があります。そのため、おおまかな傾向や全体の様子を分かりやすくするために、グラフが使われます。グラフには、折れ線グラフ、棒グラフ、円グラフ、帯グラフなどがあります。適切な表現方法を選び、グラフをつくってみましょう。

やってみよう

- 表2の数値をもとに、図3の折れ線グラフを完成させよう。
- 表2の2019年の数値をもとに、各国(地域)の割合を計算し、図4～7のア～ウにあてはまる国名(地域名)を答えよう。
- 図5の円グラフを参考に、図6の帯グラフを完成させよう。

国(地域)	年	2000	2005	2010	2015	2019
韓国		129	201	269	425	588
(台湾)		94	132	131	358	467
アメリカ合衆国		75	85	76	106	175
中国		39	78	166	450	848
イギリス		20	23	19	27	43
その他		170	226	283	603	998
総数		527	745	944	1969	3119

↑2 日本の外国人入国者数の変化 (単位：万人) [法務省資料]

グラフの種類や目的

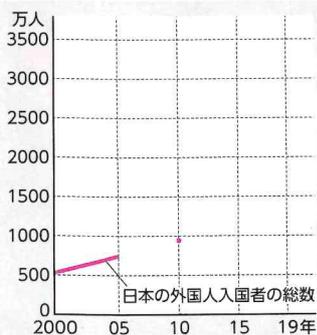
- 折れ線グラフ…変化を示したいときに適しています。複数の折れ線グラフを重ねると、ほかの要素と比較しやすくなります。
- 棒グラフ…量や大きさの数値を比較したいときに適しています。折れ線グラフのように、変化を示したいときに用いることもあります。
- 円グラフ・帯グラフ…割合を示したいときに適しています。帯グラフを並べると、割合の変化が読み取りやすくなります。

割合は、各国(地域)の数値を、総数で割って、100をかけると求められるね!



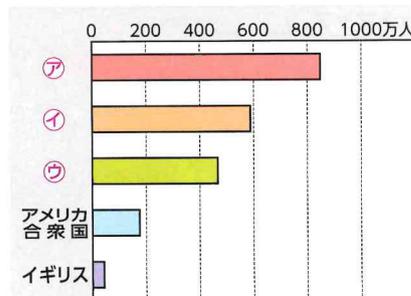
1章 人々の生活と環境

折れ線グラフ



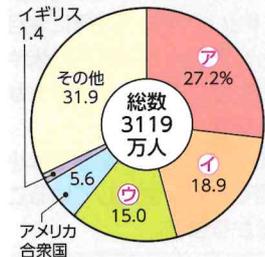
↑3 総数の変化を折れ線グラフに加工してみると…

棒グラフ



↑4 2019年の数値を棒グラフに加工してみると… 数値が大きい順に並べると見やすくなります。

円グラフ



↑5 2019年の割合を円グラフに加工してみると… 割合が高い順に時計回りに並べると見やすくなります。

帯グラフ



↑6 二つの年次の割合を帯グラフに加工して並べてみると…



↑7 実数と割合を組み合わせる表現した帯グラフ 横幅の長さを実数に比例させると、総数の変化も読み取れます。



アニメーション

地図には、地形図(→ p.130)や日本全図のように、地形や地名、道路などのさまざまな情報を、特定のテーマに偏ることなく描いた一般図のほかに、特定のテーマを詳しく描いた地図があり、これを**主題図**といいます。なかでも、統計資料を地図に表したものは、**統計地図**ともよばれます。

地理の学習では、統計資料を読み取るだけでなく、その分布の傾向から、地域の特徴をつかむことも大切です。統計地図には、表したい統計資料の種類によって、さまざまな表現方法があります。また、複数のテーマの統計地図を比較すると、1枚の統計地図からは分らなかったことが読み取れることがあります。

やってみよう

1. 図1のCの統計地図を見て、日本企業の進出が多い所はどの辺りか、答えよう。
2. 図1のDの統計地図を見て、人口密度が高い所はどの辺りか、答えよう。
3. 図1のAとBの統計地図を比較して、降水量と小麦の生産には、どのような関係があるのか、考えよう。

さまざまな統計地図

- A **ドットマップ**…分布地点の数量を点(ドット)で表した図です。人口や生産量などの集中の度合いが読み取りやすくなります。
- C **図形表現図**…円や正方形などの図形やイラストの大きさによって、地域ごとの統計数値を比較できるようにした図です。

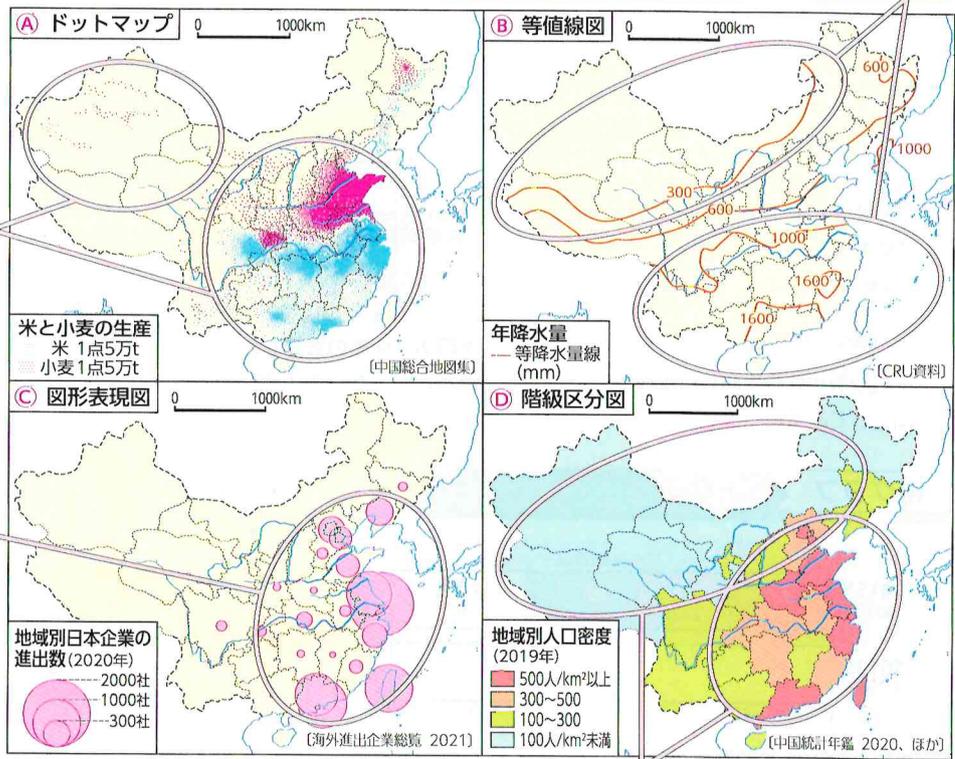
- B **等値線図**…等しい数値の地点を線で結んだ図です。気温を示した等温線図、降水量を示した等降水量線図などがあります。
- D **階級区分図**…地域ごとの比率や密度を、色彩や模様などで表現した図です。

線が引かれている所に注目すると、南部で降水量が多く、北部で降水量が少ないことが分かります。

点(ドット)が集まる所に注目すると、西部よりも東部で米や小麦の生産が盛んであることが分かります。東部のなかでも、北側では小麦、南側では米を生産していることが分かります。

円が大きい所に注目しよう。

→ 1 さまざまな主題図



階級によって分けられている色に注目しよう。